

令和2年度 第3回 グループホームのへじ運営推進会議議事録

開催日時	令和2年9月23日(水)		
開催場所	1階 介護者教室		
司会	岩田 利香子		
記録	岩田 利香子		
(家族参加者) Y.R様 (私用のため欠席)	(地域住民代表参加者) 敦賀 優美子様 (体調不良のため欠席)	(事業に知見を有する者) 福沢 得子様	(法人関係者) 岩田 利香子 (GH管理者)
(利用者参加者) 新型コロナ対策の 為欠席	(介護福祉課 調整監) 小又 千恵子様		
1.運営推進会議開催のあいさつ			
① 今年度第2回までは新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、書面での開催とさせて頂きましたが、感染状況が落ち着いてきたこと、3密防止やアクリル板設置等感染防止対策を実施することから、通常通り開催させて頂く事になりました。運営に対する皆様のご意見やアドバイスを宜しくお願い致します。			
②町より「高齢者施設における施設内感染対策のための自主点検」について依頼があり提出しました。普段からの感染症対策やシュミレーションの具体的なポイントの確認。また動画の視聴、協力病院である野辺地病院と情報共有を図りました。コロナに限らず今後はインフルエンザもある事からまずは電話で状況報告、相談。コロナの疑いが強い時は直接、上十三保健所内帰国者接触者相談センターに電話をして指示を受けることなどの手順を確認しました。			
③また町より「食品衛生法等の一部改正する法律の施行に伴う集団給食施設の取り扱いについて」も情報提供を頂きました。施設栄養士とも確認し、食中毒防止策の徹底と周知をする事が出来ました。コロナウイルスだけではなく、その他の感染症や食中毒防止にも取り組んでいきます。			
2.利用者様の状況について			
女性9名 男性0名 合計 9名			
要介護1・・・4名 要介護2・・・3名 要介護3・・・2名 合計9名			
①体調不良者は無く個々の能力に合わせて出来る家事や、体操、レクリエーションを行いながらメリハリのある生活を送っています。 コロナ禍であり去年のように外出行事等は行えておりませんが、それに代わるような室内でも喜んでいただける行事を考え提供させて頂いています。昨年よりも行事は減っていますが利用者様と関わる時間が増え、個別での趣味活動も行っています。			
②結核検診の結果、1名再検査となりましたが、特に問題なしとの結果でした。			
③ご家族様より、受診をした時に「前より歩けなくなった」とお話がありました。 受診以外は外出をしておらず、室内だけでの生活となり筋力低下していると思われます。 室内はスムーズに歩けていますが、慣れない外に出ると混乱する事や靴の重さなどの影響もあると思います。毎日、体操や歩行運動も行っていますが、筋力低下防止策が必要なようです。			
3.事故ヒヤリハットの発生状況について			
この期間はありませんでした。			
4.身体拘束等の適正化について			
①研修報告・・・7月「アンガーマネジメント」について実施 自身の感情や怒りの原因を考え自覚する事が出来、対処方法を学んで、自分にあったコントロール方法を身に付けられたとの意見が多く、日常的に意識して取り組んでいきます。			

② 9/9 第2回 GH 身体拘束対策検討委員会を実施
・身体拘束の状況は「なし」
・虐待の芽チェックリスト (R2.6.1~8.31) 実施結果
※虐待の芽チェックリスト参照
「利用者に対してイライラした事がある」・・・7名中1名
場面・・・日常的にうなる利用者様に対して他利用者様がバカにしたり笑ったりする時
対処方法・・・深呼吸をする事で、冷静になり落ち着いて話をすることが出来た。
③職員がイライラしなくなった事について分析
・随時付添いや目の離せない利用者様が退居され気持ちに余裕が出来た。
・アンガーマネジメントを実践し効果が出ている。
・職員間でフォローし合っている。
身体拘束適正化について委員の皆様よりご助言等ありましたらよろしくお願い致します。
5.行事について (行事写真を見て頂きながら説明する)
7/25 誕生日会 8/3 結核検診 8/6 スイカ割り大会 8/12 誕生日会
8/18 ささ踊りを楽しむ会 9/1 誕生日会 9/11 町内ドライブ 9/17 おやつ作り
9/21 敬老を祝う会
6.今後の行事予定
10/11 運動会 10/17 誕生日会 10/30 紅葉見物
7.委員の皆さんからのアドバイス等
小又様：行事をするにあたりコロナウイルス感染予防対策に気を配りながら職員は生活支援をしていると思います。個々の生活リズムに合わせた対応にも配慮されている。
これから寒くなるとインフルエンザ・ノロウイルス等の感染症も出てきます。
今年は例年に比べインフルエンザが少ないようです。コロナウイルス対策で、手洗い・うがい
が身についてきている事で予防に繋がっていると思います。グループホームは集団生活なので、感染症対策を継続しながら共存していかなければなりません。
福沢様：コロナ禍の中で外出が出来ず下肢筋力が低下しているとテレビでもよく聞かれています。
ここは1階にデイサービスやショートステイ、2階には生活支援ハウスの利用者がある為
接触しない様に施設敷地内での歩行運動をしようとする、午後4時過ぎになってしまう。
4時過ぎとなると夕食作りの時間となるので、なかなか対応が難しい状況。
利用者様の気分転換にもなるので、スロープでの歩行練習でも運動になるのではないのでしょうか。
管理者：感染症対策は継続して取り組んでいきます。下肢筋力低下防止策は必須だと思いますので
スロープでの歩行運動は検討したいと思います。生活支援ハウスの職員に協力をしてもらい
生活支援ハウスの利用者様とかち合わない様に時間を設定して取り組みたいと思います。
8.次回開催時期について
次回は11/25(水)10:30~の予定ですが、状況に合わせて判断させて頂きましてので
変更時にご連絡いたします。